

2018年度 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2018年11月30日

事業所名:療養通所 まごころ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	利用定員に応じたスペースは確保できている	他の事業所と接点がない為よくわからない はい(7) 分からない(1)	現状維持していく
	2 職員の適切な配置	スタッフ1人にたいして利用者様1~1.5人の体制を整えている	皆さんベテランで良い方が多いが忙しいそうに見える はい(7) どちらともいえない(1)	現状維持していく
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	利用者様の顔やモニターが見えるようにベッドの配置・スタッフの配置を行い異常の早期発見に努めている	はい(6) どちらともいえない(1)	出来る限り利用時に見学をして頂くかホームページに部屋の構造や日中の過ごしている姿を掲載していく事も検討する
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日、床の清掃をおこなっており年中、空気洗浄器はフル活用している 出来る限りバギーに乗り1カ所にあつまりDVDを観たりして過ごしている	あまり事業所の構造は分からず。しかし、よくDVDを見せて貰っている はい(1) どちらともいえない(7)	感染対策は現状維持していく
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	年に1回、目標の振り返りを行い反省点・考察を行い再度目標設定を行っている		現状維持していく
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	年に2回、安全委員会の開催 年に1回の運営推進委員会を開催		現状維持していく
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	出来る範囲で参加してもらっていく方向ではあるが中々時間の確保が難しい現状である		出来る限り時間を確保し研修参加できるように努める。スタッフが希望する研修については参加できるようにしていく
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	6か月毎に見直し・修正し変化があれば保護者の意見も聞き個別支援計画書に追加。修正を行っている	個別支援計画書は半年毎に頂いており、新たな問題点や希望を取り組んで頂いてます。 はい(8)	現状維持していく
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	医療的行為を重視しているため、中々集団活動は支援計画には入れておらず。個別にはできている		現状維持していく
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	目標達成があれば次の目標を利用者様に合わせて保護者の方にも話を行い追加や修正を行っている(設定値も記載している)		現状維持していく(今以上に目標値が必要であれば細かい設定を行っていく)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	利用者様に合った支援は行っている。その都度考える時もある	良くして頂いてます。支援以上もして下さりますので助かります はい(8)	現状維持をおこないながら丁寧に支援していく
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	ケアミックスで行っている為、1年に1回は目標の達成度の評価・考察を行い再度目標の設定を決め全体に共有している	はい(4) どちらともいえない(1) 分からない(3)	その時に合ったプログラムを立案し現状維持はおこなっていく
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	基本、平日でも長期休暇・祝日も支援は変わらず行っている また休日や長期休暇、祝日の利用に関しては保護者様の要望があれば考慮している	休日や長期休み、祝日も利用者の意見を聞いて頂き利用させて頂いてます はい(8)	現状維持で保護者様からの要望を聞きながら支援を行っていく
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	基本、医療的行為を重視している為、固定化してしまっているかもしれないが、その利用者に応じた支援は行っている		プログラムが固定しないよう個々に合った支援を現状維持していく
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援内容が変更している時は前日に伝えるか、その都度伝えている。役割分担は前日より分かっているため確認は行っている		現状維持を行い時間がある限りスタッフ間で情報の提供・共有を行っていく
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後にはしていないが、その都度問題があれば共有している		今まで以上に振り返りを行い良い支援が提供できるようにしていく
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	状態や変化があれば記録には記載できている		現状維持していく
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6か月毎に見直し・修正し変化があれば保護者様の意見も聞き個別支援計画書に追加。修正を行っている		状態変化や、家族の支援追加希望があれば修正し支援内容追加していく	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	依頼があれば時間調整を行い出来る限り参加している		時間調整をし出来る限り参加するように努める
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	保護者様を通して医療機関や学校については話を頂き支援を行っている		出来る限り事業所の管理者が他部門との連携を図る様に心掛けるようにするが基本主の介護主に伝えて貰う
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	基本、保護者様を通して行っているが状態が急変時は協力医療機関のDrとは連絡し状態報告と共に指示をいただいている。連絡体制はツールがありツールに沿って行っている		現状維持と共に今以上に連絡体制を整えていくようにする
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	両親・相談支援員さん・訪問看護師と連携をとり情報の提供・共有は行っているが不十分な処はある		両親・相談支援員さんを中心に情報の提供・共有は行っていく
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	相談支援員さんが主になり日にち時間を調整して下さり参加し情報の提供・共有は行っている		現状維持を行い支援内容の引き継ぎをおこなっていく
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	中々時間が合わず研修受講はできていない現状である		受講できる範囲で参加を行っていく
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	当事業所は医療的ケアを重視しているため交流はない状態であり学校や地域での交流を行って貰っている	わからない(8)	現状維持を行う。家族様から要望があれば地域の交流の場所を支援していく
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	当事業所は医療的ケアを重視しているため抵抗力が弱い利用者が多い為、行っておらず	わからない(8)	現状維持を行う。ボランティアの方が来られる以外は必要最小限の出入りを維持していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時にパンフレットや契約書を読みながら説明している。家人がよければ見学を促している	はい(7) どちらともいえない(1)	現状維持を行う。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	変更支援や修正した支援については説明は行っている	はい(7) どちらともいえない(1)	今まで以上に支援内容を丁寧に納得されるまで説明していく
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	今まで計画・実施はしていない	どちらともいえない(1) 分からない(7)	今後、必要であれば計画を立案し実施していく
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時に保護者様と直接話を行い共通理解はできていると思う	いつも話を聞いて下さり子供の事も良く見て下さってます はい(8)	現状維持を行う
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者様の方から悩みや問題を聞かれた時は出来る限り相談には応じ分からない事については調べてから返事をしている	いつも親身になって相談に乗って下さり助言も頂いています はい(8)	現状維持を行う
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者様のレスパイトを行っているため保護者会は行っていない	いいえ(2) わからない(6)	現状維持を行う
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情の対応・体制はマニュアルに記載している。苦情があった場合は管理者が迅速に対応している	はい(6) どちらともいえない(2)	苦情があれば丁寧に迅速に対応していく
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	時間をかけ何を訴えているかを表情や心拍数、返事の仕方を観察し傾聴していく。	良く観て下さっており子供の訴えを聞いて下さってます はい(8)	現状維持を行っていく。必要時、保護者様の方に何を訴えているか確認していく
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	定期的な会報はない。連絡体制は管理者が連絡を行い情報を提供している	はい(3) どちらともいえない(1) いいえ(1) わからない(3)	今後出来る限り行事があればホームページ等を使用し提供していく
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	十分に徹底している。契約時にも説明している。必要な時は情報を提供し共有する場合があることも説明は行い了承を得ている	はい(8)	現状維持を行っていく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルはあり徹底している。保護者様にも説明は不十分かもしれない	はい(5) どちらともいえない(1) わからない(2)	9月に避難訓練した時はプリントをし保護者様に知らせている。今後はマニュアルの修正を行いスタッフの認識を徹底し保護者様にも伝わるようにホームページを使用していく
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	9月に避難訓練は行っているが重症児を預かっているため定期的は難しい部分がある	はい(6) どちらともいえない(2)	9月に避難訓練した時はプリントをし保護者様に知らせている。今後はマニュアルの修正を行いスタッフの認識を徹底していく。定期的にはいかないが避難訓練は行っていくようにする
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待の資料を配り各自スタッフで学んでもらっている		研修があれば日程・時間の調整ができれば参加し意識を高めるようにしていく
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	やむを得ず身体拘束する場合は保護者様に確認を行い了承を得て行うようマニュアルはある。その場合は必ず記録には記載するようにしている		必要時は保護者の了承を得て行い必ず記録にのこすように徹底する
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギーのある利用者に関してはDrの指示通りに実施。経口摂取する利用者がはぼ居ないが注入食についても注意している		現状維持を行う
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	その都度共有をおこない記録上に記載することになっている		ヒヤリハットに関しては事例に上げ事業所内スタッフに伝えていくようにする